

法学研究科 法律学専攻

1. 一般入試

■ **受験資格** 7～10ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ **希望指導教員名の記入について（様式2）**

別冊『法政大学大学院入学案内2020』を参照し、専任教員1名の名前を記入してください。
また、指導を希望する教員が学生の受入を行うかどうかは大学院事務部へお問い合わせください。

■ **希望指導教員への連絡について**

出願にあたり、事前に教員の許可を得る必要はありません。
関心のあるテーマで指導を受けられるかどうかを、出願前に大学院事務部を通して希望指導教員に確認することもできます。確認の際は大学院事務部 (i.hgs@ml.hosei.ac.jp) へメールで連絡してください。
なお、進学相談会（開催日程は大学院HPをご参照ください）では教員との個別相談が可能です。

■ **出願に際しての注意事項について**

出願前に、必ず19～24ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。
また各種証明書については、必ず23・24ページを確認し準備してください。

■ **入試日程**

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2019年8月28日(水)～9月4日(水) ※締切日消印有効(厳守)	
第一次試験日 (筆記試験)	2019年9月22日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2019年9月22日(日)	大学院棟1階外ガラス掲示板(16:00予定)
第二次試験日 (口述試験)	2019年9月22日(日)	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2019年9月25日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2019年9月26日(木)～10月4日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2020年1月22日(水)～1月29日(水) ※締切日消印有効(厳守)	
第一次試験日 (筆記試験)	2020年2月15日(土)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2020年2月15日(土)	大学院棟1階外ガラス掲示板(16:00予定)
第二次試験日 (口述試験)	2020年2月15日(土)	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2020年2月19日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2020年2月20日(木)～2月28日(金)	

■ **出願手続について（秋季・春季共通）**

1) **入学検定料** 35,000円（出願に際しての注意事項を参照し、出願期間内に検定料を納入してください）

2) **提出書類**（指定様式は195ページ以降および大学院HPに掲載しています）

受験票・受験票送付用住所（様式1）

<input type="checkbox"/> 入学志願票（入学試験面接カード）（様式2） 受験科目の外国語科目欄は、1か国語を記入してください。 受験科目の専門・選択科目欄は、選択した1科目を記入してください。
<input type="checkbox"/> 卒業（見込）証明書（日本の大学卒業（見込）の方のみ）1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書1通
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通
<input type="checkbox"/> 住民票（外国籍志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通 ・在留資格および在留期間が明記されているもの（省略されていないもの）であり、さらにマイナンバー（個人番号）が記入されていないものをご提出ください。 ・受験するためには、住民票に記載されている「在留期間満了の日」が入学試験日より後である必要があります。出願時に在留期間更新中の場合は「いま現在提出できる最新の住民票」と「在留カードの表・裏面のコピー（在留資格・期間更新中であることが分かるもの）」を両方提出してください。 ・日本に住所登録がある場合は、住民票の提出が必須です。在留カードのコピーでは受理できませんのでご注意ください。 ・日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）は、各種様式のパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を提出してください。

■ **試験内容（第一次試験）**

<p>10:00～11:30 外国語 英、独、仏語の中から1か国語を選択。 ただし、外国籍志願者については、母語を除く英、独、仏、日本語から1つを選択。</p> <p>※英語以外の外国語は、大学入学後に学習を始めた程度の学力を標準に出題します。 ※辞書参照可否は当日試験開始時に指示するので、念のため辞書を持参してください。 なお、辞書参照可の場合でも、電子辞書の使用は認めません。 ※選択した外国語を入学志願票（様式2）の「受験科目」欄に記入してください。</p>																
<p>13:00～14:30 専門科目</p> <p>次の16科目の中から1科目を選択（入学後希望する研究科目を必ず選択してください）</p> <table border="1"> <tr> <td>憲法</td> <td>刑法</td> </tr> <tr> <td>刑事訴訟法</td> <td>労働法</td> </tr> <tr> <td>行政法</td> <td>民法（家族法を除く）</td> </tr> <tr> <td>商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）</td> <td>民事訴訟法（判決手続のみ）</td> </tr> <tr> <td>社会保障法</td> <td>法哲学</td> </tr> <tr> <td>日本法制史</td> <td>国際法</td> </tr> <tr> <td>西洋法制史</td> <td>英米法</td> </tr> <tr> <td>倒産法</td> <td>知的財産法</td> </tr> </table> <p>※選択した科目を入学志願票（様式2）の「受験科目」欄に記入してください。 ※六法参照可否は当日試験開始時に指示するので、念のため六法を持参してください。 参照できる六法は、『六法全書』（有斐閣）、『ポケット六法』（有斐閣）、『デイリー六法』（三省堂）、『基本六法』（三省堂）、『法学六法』（信山社）のいずれかに限ります。 なお、六法参照可の場合でも、通信手段による閲覧および電磁的記録の使用は認めません。</p>	憲法	刑法	刑事訴訟法	労働法	行政法	民法（家族法を除く）	商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）	民事訴訟法（判決手続のみ）	社会保障法	法哲学	日本法制史	国際法	西洋法制史	英米法	倒産法	知的財産法
憲法	刑法															
刑事訴訟法	労働法															
行政法	民法（家族法を除く）															
商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）	民事訴訟法（判決手続のみ）															
社会保障法	法哲学															
日本法制史	国際法															
西洋法制史	英米法															
倒産法	知的財産法															

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。

※試験時間中の途中退席はできません。

法学研究科 法律学専攻

2. 外国人入試

■ 受験資格

7～10ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ 希望指導教員名の記入について（様式2・様式3）

別冊『法政大学大学院入学案内2020』を参照し、専任教員1名の名前を記入してください。
また、指導を希望する教員が学生の受入を行うかどうかは大学院事務部へお問い合わせください。

■ 希望指導教員への連絡について

出願にあたり、事前に教員の許可を得る必要はありません。
関心のあるテーマで指導を受けられるかどうかを、出願前に大学院事務部を通して希望指導教員に確認することもできます。確認の際は大学院事務部（i.hgs@ml.hosei.ac.jp）へメールで連絡してください。
なお、進学相談会（開催日程は大学院HPをご参照ください）では教員との個別相談が可能です。

■ 出願に際しての注意事項について

出願前に、必ず19～24ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。
また各種証明書については、必ず23・24ページを確認し準備してください。

■ 入試日程

< 秋季 > ※研修生との併願制度：あり

出願期間	2019年8月28日（水）～9月4日（水） ※締切日消印有効（厳守）	
第一次試験日 （筆記試験）	2019年9月22日（日）	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2019年9月22日（日）	大学院棟1階外ガラス掲示板（16：00予定）
第二次試験日 （口述試験）	2019年9月22日（日）	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2019年9月25日（水）10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2019年9月26日（木）～10月4日（金）	

< 春季 > ※研修生との併願制度：あり

出願期間	2020年1月22日（水）～1月29日（水） ※締切日消印有効（厳守）	
第一次試験日 （筆記試験）	2020年2月15日（土）	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2020年2月15日（土）	大学院棟1階外ガラス掲示板（16：00予定）
第二次試験日 （口述試験）	2020年2月15日（土）	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2020年2月19日（水）10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2020年2月20日（木）～2月28日（金）	

■ 出願手続について（秋季・春季共通）

1) 入学検定料 35,000円（出願に際しての注意事項を参照し、出願期間内に検定料を納入してください）

2) 提出書類（指定様式は195ページ以降および大学院HPに掲載しています）

受験票・受験票送付用住所（様式1）

<input type="checkbox"/> 入学志願票（入学試験面接カード）（様式2） 研修生との併願を希望「する・しない」いずれかに○をつけてください。 受験科目の専門・選択科目欄は、選択した1科目を記入してください。
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通
<input type="checkbox"/> 研究計画書（様式3）日本語以外不可
<input type="checkbox"/> 住民票（市区役所・町村役場発行のもの）1通 <ul style="list-style-type: none"> ・在留資格および在留期間が明記されているもの（省略されていないもの）であり、さらにマイナンバー（個人番号）が記入されていないものをご提出ください。 ・受験するためには、住民票に記載されている「在留期間満了の日」が入学試験日より後である必要があります。出願時に在留期間更新中の場合は「いま現在提出できる最新の住民票」と「在留カードの表・裏面のコピー（在留資格・期間更新中であることが分かるもの）」を両方提出してください。 ・日本に住所登録がある場合は、住民票の提出が必須です。在留カードのコピーでは受理できませんのでご注意ください。 ・日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）は、各種様式のパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を提出してください。

■ 試験内容（第一次試験）

【注意】 研修生との併願を希望するか否かにより、筆記試験内容が異なります。

研修生との併願を「希望する」場合・・・午前/午後の2科目受験

研修生との併願を「希望しない」場合・・・午後（専門科目）1科目のみ受験

10:00～11:30 日本語 ※辞書参照可否については、当日試験開始時に指示するので、念のため辞書を持参してください。なお辞書参照可の場合でも、電子辞書の使用は認めません。																
13:00～14:30 専門科目 次の16科目の中から1科目を選択（入学後希望する研究科目を必ず選択してください） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>憲法</td> <td>刑法</td> </tr> <tr> <td>刑事訴訟法</td> <td>労働法</td> </tr> <tr> <td>行政法</td> <td>民法（家族法を除く）</td> </tr> <tr> <td>商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）</td> <td>民事訴訟法（判決手続のみ）</td> </tr> <tr> <td>社会保障法</td> <td>法哲学</td> </tr> <tr> <td>日本法制史</td> <td>国際法</td> </tr> <tr> <td>西洋法制史</td> <td>英米法</td> </tr> <tr> <td>倒産法</td> <td>知的財産法</td> </tr> </table> <p>※選択した科目を入学志願票（様式2）の「受験科目」欄に記入してください。</p> <p>※六法参照可否は当日試験開始時に指示するので、念のため六法を持参してください。</p> <p>参照できる六法は、『六法全書』（有斐閣）、『ポケット六法』（有斐閣）、『デイリー六法』（三省堂）、『基本六法』（三省堂）、『法学六法』（信山社）のいずれかに限ります。</p> <p>なお、六法参照可の場合でも、通信手段による閲覧および電磁的記録の使用は認めません。</p> <p>※日本語能力については、専門科目の解答の中で厳密に審査します。</p>	憲法	刑法	刑事訴訟法	労働法	行政法	民法（家族法を除く）	商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）	民事訴訟法（判決手続のみ）	社会保障法	法哲学	日本法制史	国際法	西洋法制史	英米法	倒産法	知的財産法
憲法	刑法															
刑事訴訟法	労働法															
行政法	民法（家族法を除く）															
商法（商法総則、会社法、手形・小切手法）	民事訴訟法（判決手続のみ）															
社会保障法	法哲学															
日本法制史	国際法															
西洋法制史	英米法															
倒産法	知的財産法															

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。試験時間中の途中退席はできません。

法学研究科 法律学専攻

3. 社会人入試

■ **受験資格** 7～10ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ **研究科が定める条件**

在籍期間中、学期中の月曜日から金曜日の本学が定める1時限から5時限の授業時間に通学が可能であること。

■ **希望指導教員名の記入について（様式2・様式3）**

別冊『法政大学大学院入学案内2020』を参照し、専任教員1名の名前を記入してください。
また、指導を希望する教員が学生の受入を行うかどうかは大学院事務部へお問い合わせください。

■ **希望指導教員への連絡について**

出願にあたり、事前に教員の許可を得る必要はありません。
関心のあるテーマで指導を受けられるかどうかを、出願前に大学院事務部を通して希望指導教員に確認することもできます。確認の際は大学院事務部 (i.hgs@ml.hosei.ac.jp) へメールで連絡してください。
なお、進学相談会（開催日程は大学院HPをご参照ください）では教員との個別相談が可能です。

■ **出願に際しての注意事項について**

出願前に、必ず19～24ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。
また各種証明書については、必ず23・24ページを確認し準備してください。

■ **入試日程**

＜ 秋 季 ＞ ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2019年8月28日(水)～9月4日(水) ※締切日消印有効(厳守)	
第一次試験日 (筆記試験)	2019年9月22日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2019年9月22日(日)	大学院棟1階外ガラス掲示板(16:00予定)
第二次試験日 (口述試験)	2019年9月22日(日)	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2019年9月25日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2019年9月26日(木)～10月4日(金)	

＜ 春 季 ＞ ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2020年1月22日(水)～1月29日(水) ※締切日消印有効(厳守)	
第一次試験日 (筆記試験)	2020年2月15日(土)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします。
一次合格発表	2020年2月15日(土)	大学院棟1階外ガラス掲示板(16:00予定)
第二次試験日 (口述試験)	2020年2月15日(土)	一次合格者のみ実施
最終合格発表	2020年2月19日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2020年2月20日(木)～2月28日(金)	

■ **出願手続について（秋季・春季共通）**

1) **入学検定料** 35,000円（「出願に際しての注意事項」を参照し出願期間内に検定料を納入してください。）

2) 提出書類 (指定様式は195ページ以降および大学院HPに掲載しています)

<input type="checkbox"/> 受験票・受験票送付用住所 (様式1)
<input type="checkbox"/> 入学志願票 (入学試験面接カード) (様式2) 受験科目の専門・選択科目欄は、選択した1科目を記入してください。
<input type="checkbox"/> 卒業証明書 (日本の大学卒業の方のみ) 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通
<input type="checkbox"/> 学士学位取得証明書 (外国の大学卒業の方のみ) 1通
<input type="checkbox"/> 研究計画書 (様式3)
<input type="checkbox"/> 資格取得証明書 (筆記試験免除を申請する方) 次のいずれかに該当する方については、その資格を有することを証明する文書 (合格証書のコピー等) を提出することにより、第一次試験を免除します。 ※いずれも日本国内で実施された試験のみ対象とします。 ①司法試験 (旧司法試験を含む) 合格者 ②司法書士試験合格者 ③税理士試験合格者 ④行政書士試験合格者 ⑤社会保険労務士試験合格者 ⑥土地家屋調査士試験合格者 ⑦公認会計士試験合格者 ⑧法政大学法学部法律学科の卒業生で在学中の法律学科専門科目 (科目数) のうち、Aの割合が70%以上の方 (ただし、A+についてはA×2とする。またR、S評価は除外する)。
<input type="checkbox"/> 住民票 (外国籍志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの) 1通 ・在留資格および在留期間が明記されているもの (省略されていないもの) であり、さらにマイナンバー (個人番号) が記入されていないものをご提出ください。 ・受験するためには、住民票に記載されている「在留期間満了の日」が入学試験日より後である必要があります。出願時に在留期間更新中の場合は「いま現在提出できる最新の住民票」と「在留カードの表・裏面のコピー (在留資格・期間更新中であることが分かるもの)」を両方提出してください。 ・日本に住所登録がある場合は、住民票の提出が必須です。在留カードのコピーでは受理できませんのでご注意ください。 ・日本に住所登録がない場合 (短期滞在ビザでの入国等) は、各種様式のパスポートの写し (写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ) を提出してください。

■ 試験内容 (第一次試験)

13:00~14:30 専門科目
次の16科目の中から1科目を選択 (入学後希望する研究科目を必ず選択してください)

憲法	刑法
刑事訴訟法	労働法
行政法	民法 (家族法を除く)
商法 (商法総則、会社法、手形・小切手法)	民事訴訟法 (判決手続のみ)
社会保障法	法哲学
日本法制史	国際法
西洋法制史	英米法
倒産法	知的財産法

※選択した科目を入学志願票 (入学試験面接カード) (様式2) の「受験科目」欄に記入してください。
※六法参照可否は当日試験開始時に指示するので、念のため六法を持参してください。
参照できる六法は、『六法全書』(有斐閣)、『ポケット六法』(有斐閣)、『デイリー六法』(三省堂)、『基本六法』(三省堂)、『法学六法』(信山社) のいずれかに限ります。
なお、六法参照可の場合でも、通信手段による閲覧および電磁的記録の使用は認めません。

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。
※試験時間中の途中退席はできません。